

IX-3. 調査方法と調査結果

(1) 調査方法

1) 調査の設計

本事例の特性を踏まえ、調査方法について以下のように設計した。

勝山橋は、現地での事前調査の結果より、主として通勤・通学等の通過による日常的な利用が多く見られることが確認された。これを踏まえ、アンケート調査対象者は、地元住民を対象とすることとした。対象範囲は、前記した通勤・通学等の通過による日常的な利用に注目し、勝山橋から 500m以内の徒歩圏内とした。調査方法は①個別の住宅へのポスティング、②周辺住民に対するヒアリングとした。

次にヒアリング調査対象について、事業主体関係者は、当時の担当者を中心にヒアリングを実施した。

定点観測調査については、出来るだけ多くの利用実態を捉えるため、平日と休日の両日調査を行った。

表 調査手法と調査内容

| 調査手法 | 対象 | 手法 | 調査内容 | |
|---------|-------------------|---|----------------|---------------------------------|
| アンケート調査 | 整備対象位置周辺の地元住民 | 整備対象周辺の世帯を対象としたアンケート ※回収状況：188/355 通 (回収率 53%) | ポスティング + ヒアリング | ○意識変化 ○活動変化 ○空間変化 |
| | 整備対象の位置する市町村の地域住民 | — | — | — |
| | 現地来訪者（観光客を含む） | 現地来訪者を対象としたアンケート ・回収状況：141 通（うち 41 通は電車内、また 32 通は市役所内） | ヒアリング | ○意識変化 ○活動変化 |
| ヒアリング調査 | 事業主体（行政）関係者 | ①福井県勝山土木事務所 三田村氏（当時担当者） 安井氏（現在管理担当者） | 訪問ヒアリング | ○意識変化 ○活動変化 ○空間変化 ○その他 |
| | 利用団体 | ①勝山市建設部 建設課 松井博文氏 市街地活性化推進室 池田芳成氏 | 訪問ヒアリング | ○意識変化 ○活動変化 |
| | 対象建築物等所有者 | — | — | — |
| 定点観測調査 | 平日 | — | ○活動変化 | |

2) アンケート調査票（地域住民用）

「勝山橋」に関するアンケート調査票

- ★勝山橋に関する設問は、問1～問10まであります。
- ★問6～問10は、現在の勝山橋になる前（平成8年より前）の状況をご存じの方のみ、お答えください。
- ★最後のページに、全ての方を対象に属性についての設問がありますのでご記入をお願いします。

現在の勝山橋についてお伺いします

問1 現在の「勝山橋」をどのように思いますか？

| | | | | |
|-------------------------|----|----|------|-----------|
| 大変良い | 良い | 悪い | 大変悪い | どちらとも言えない |
| 4 | 3 | 2 | 1 | |
| ----- ----- ----- ----- | | | | + |

問2 現在の「勝山橋」の印象などについての質問です。

ア～オの問いについて、該当する箇所に○を書いてください。

| | | | | | |
|--------------------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|
| ア. 形状をどう思いますか？ | 大変良い 4 | 良い 3 | 悪い 2 | 大変悪い 1 | どちらとも言えない |
| イ. 色をどのように思いますか？ | 大変良い 4 | 良い 3 | 悪い 2 | 大変悪い 1 | どちらとも言えない |
| ウ. 親柱をどう思いますか？ | 大変良い 4 | 良い 3 | 悪い 2 | 大変悪い 1 | どちらとも言えない |
| エ. 歩道空間をどう思いますか？ | 大変良い 4 | 良い 3 | 悪い 2 | 大変悪い 1 | どちらとも言えない |
| オ. 橋上のベンチをどう思いますか？ | 大変良い 4 | 良い 3 | 悪い 2 | 大変悪い 1 | どちらとも言えない |



橋の形状（アーチ）



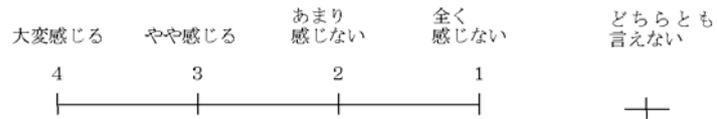
親柱



歩道空間

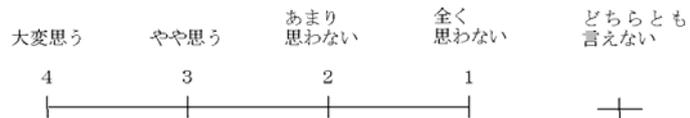
その他に現在の勝山橋について、何か感じる事、思っていることがありましたら、自由にお書きください。

問3 現在の「勝山橋」に対して、親しみ・愛着（大切に思う、守っていききたいなど）を感じますか？



理由（自由記入）

問4 現在の「勝山橋」を誇り（自慢できる、人に紹介できるなど）に思っていますか？



理由（自由記入）

問5

現在の勝山橋の「利用目的」と「利用頻度」についての質問です、

ア～キについて該当する項目に「○」をつけてください。

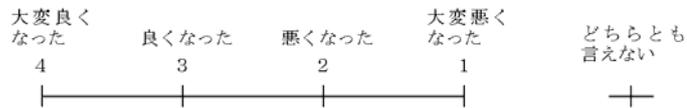
| | | | | | |
|----------------------------------|---------------|------------------|------------------|----------------|------------|
| ア. 通勤、通学などでの 通行利用しますか？ | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |
| イ. 買い物、お出かけ などでの通行利用 しますか？ | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |
| ウ. 散歩・ジョギング などでの通行利用 しますか？ | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |
| エ. 橋の上にあるベンチ での休憩しますか？ | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |
| オ. 橋の上から写真撮影 しますか？ | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |
| カ. その他 〔 〕 | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |
| キ. その他 〔 〕 | ほぼ 毎日 4 | 週2～3回 程度 3 | 月2～3回 程度 2 | 年数回 程度 1 | ほとんど なし |

*問6～問10 は、勝山橋が整備される前（平成8年より前）の状況をご存じの方に
お伺いします。

以前の橋をご存知ないかたは、右に○を印して、（ 知らない ）
最後ページの属性アンケートへお進みください。

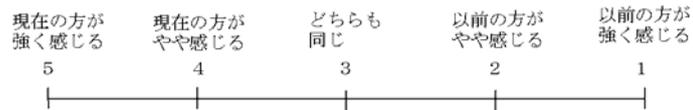
整備前と整備後（現在）の勝山橋についてお伺いします

問6 現在の「勝山橋」は、整備前と比べてどのようになったと思いますか？



問7 整備前と現在の「勝山橋」を比べて、どちらの方が

親しみ・愛着（大切に思う、守っていききたいなど）を感じますか？



問8 整備前と現在の「勝山橋」を比べて、どちらの方が

誇り（自慢できる、人に紹介できるなど）を感じますか？



※整備前から現在の勝山橋へ変わって、その他、何か意識的に変化したことがありましたらご自由にお書きください。

問9

整備前と比べて、現在の勝山橋の利用目的と利用頻度の変化

についてお聞きます。

ア～カについて該当する項目に「○」をつけてください。

| | | | | | |
|-------------------------|-----------------|----------|------------|----------|---------------------|
| ア. 通勤、通学などでの 通行利用 | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |
| イ. 買い物、お出かけ などでの通行利用 | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |
| ウ. 散歩・ジョギング などでの通行利用 | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |
| エ. 橋の上にあるベンチ での休憩 | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |
| オ. 橋の上から写真撮影 | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |
| カ. 周辺から橋を写真撮 影 | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |
| キ. () | 新しく 始めた 1 | 増えた 2 | 変わらない 3 | 減った 4 | 利用しな くなくなった 5 |

アンケートにお答えいただいた方の属性についてお伺いいたします

あなたの年齢、お住まいなどについてお答えください。

(1) 性別：① 男性 ② 女性

(2) 年齢：① 13歳未満 ② 13歳以上～20歳未満 ③ 20歳代
④ 30歳代 ⑤ 40歳代 ⑥ 50歳代 ⑦ 60歳以上

(3) お住まい：ア. 勝山市（ ）町
イ. 勝山市外

(4) 居住年数：① 5年未満 ② 5～12年未満 ③ 12年以上

※「12年以上」は、現在の勝山橋が整備される以前からお住まいの方に
あたります。

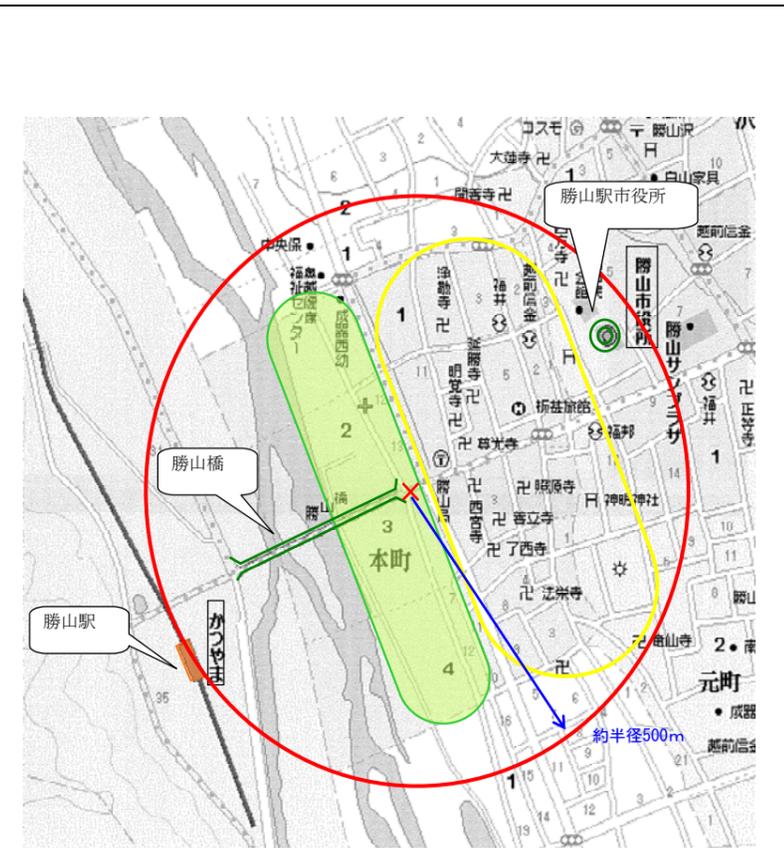
(5) ご職業：① 自営業 ② 会社員等 ③ パートタイマー
④ 専業主婦 ⑤ 無職 ⑥ 学生 ⑦ その他

ご協力、ありがとうございました。

(2) 調査結果

1) 調査結果概要

| 区 | 勝山橋 | 橋梁・高架橋 | 福井 | 福井県 | 2000竣工、改修整備、大規模（地域全体へ影響） | |
|---------------|-----------------------------|---|----------------|---|--|--|
| 調査結果概要 | | | | | | |
| 利用者 | 現地での調査 | 対象 | 手法 | 意識変化 | 捉えられた効果 活動変化 空間変化 | |
| | 利用者へのアンケート調査 | 地域住民（勝山橋周辺500m区域） | ポスティング | ○勝山の風景を連想したときに勝山橋が含まれるようになった ○勝山橋のある風景に対して愛着を持つようになった ○歩いていて心地よい空間になった | ○写真を撮る機会が増えたもしくは撮るようになった ○橋で立ち止まることが増えた ○橋詰広場で休憩するようになった ○橋上で立ち止まって風景を見るようになった | |
| | | 一般市民（市役所、勝山駅、河川敷公園、橋上） | アンケート、およびヒアリング | ○勝山の風景を連想したときに勝山橋が含まれるようになった ○勝山橋のある風景に対して愛着を持つようになった ○移動の目印にするようになった ○歩いていて心地よい空間になった | ○写真を撮る機会が増えたもしくは撮るようになった ○勝山橋を利用する回数が増えた ○橋で立ち止まることが増えた ○橋詰広場で休憩するようになった ○橋上で立ち止まって風景を見るようになった | |
| | 定点観測調査 | 橋梁及び河川敷公園利用者 | 橋梁周辺で定点観測 | | ○橋梁の利用状況を確認 | |
| 行政 | 行政担当者へのヒアリング | 福井県勝山土木事務所 | ヒアリング | ○景観整備に対する意識の変化 | | ○商店街への入りロゲートの色彩変更について確認 ○桜並木延伸整備についての確認 |
| | | 勝山氏建設課：松井氏 | ヒアリング | | | |
| | | 勝山市市街地活性化推進室：池田氏 | ヒアリング | | | |
| 景観整備による効果 | | 具休内容 | | | | |
| 意識変化 | 整備した空間の機能向上に対する認知 | ・特に歩道空間について、安全性を含めた高い評価が得られている。 | | | | |
| | 造形・施設・空間の印象評価 | ・良い評価が得られており、特に歩道空間に関する評価が高い。 ・一部では右岸の桜堤、周辺の山々と併せた風景として高い評価が得られている。 | | | | |
| | 親しみ・愛着 | ・整備前と比較して愛着を持つようになった （一方で年配者層を中心に以前の廃止に対する愛着が強いという声も聞かれた） | | | | |
| | 誇り | ・半数以上が整備前と比較して誇りを持つようになった。 | | | | |
| 利用者行動に与える効果 | 利用形態・頻度等の変化 | ・少数ながら、通勤・通学や買い物、散歩による利用や、橋上のベンチ利用、写真撮影の機会が増えている。 ・地域のウォーキングイベント「歩こう会」の散策ルートに含まれている。 | | | | |
| | 商業活動の活性化 | - | | | | |
| | 地域活動の活性化 | ▼イベント時の観覧席としての利用を想定していたが、現状では交通規制により通行止めとなっている。 ・地域のウォーキングイベント「歩こう会」の散策ルートに含まれている。 | | | | |
| | 環境保全、学習活動 | ・小学校の学習の話題として取り上げられている。 | | | | |
| | 施設を核とした避難体制の構築 | - | | | | |
| | 近隣住民同士の会話の場 | - | | | | |
| | 利用ルールの形成 | - | | | | |
| | 樹木の手入れ・花壇等の設置 清掃等の維持管理活動 | - | | | | |
| 施設周辺の空間に与える効果 | 商業活動の変化 | - | | | | |
| | 建物ファサード変化 | - | | | | |
| | 軒先空間の変化 | - | | | | |
| | 周辺景観の改善 | ・整備をきっかけとして関わりのできた専門家を交えた周辺整備の実施（堤防の照明整備、市街地の大清水、街路整備等） | | | | |
| | 周辺施設の連帯性の向上 | - | | | | |
| 視点場の形成 | - | | | | | |
| その他 | 外部評価の高まり | ・外部表彰の受賞 ・知人からの高い評価 | | | | |



▲ベンチで休憩している様子



▲橋上からの写真撮影様子



▲大清水広場の整備

2) 調査結果の整理

調査結果の詳細は以下の通り。

■確認された効果と調査結果との対応

| | 景観整備による効果 | 調査結果 | 調査手法 | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|---|--|-------|---------|-------|-------|-------|-----------|-----------|--------|------|-----------|------|------|------|------------------|------------------|
| 意識変化 | ①整備した空間の機能向上に対する認知 | <ul style="list-style-type: none"> ・「歩道が広くなったため、ゆっくり安全に歩行することができるようになった」 ・「自動車の通行時も安心して利用することができるようになった」 | アンケート | | | | | | | | | | | | | | |
| | ②造形・施設・空間の印象評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在の勝山橋に対する評価「大変良い」「良い」(86%) <div data-bbox="635 600 1241 907" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">現在の勝山橋の評価</p> <table border="1"> <caption>現在の勝山橋の評価</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変良い</td> <td>24.0%</td> </tr> <tr> <td>良い</td> <td>62.0%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>6.7%</td> </tr> <tr> <td>悪い</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>大変悪い</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>4.9%</td> </tr> </tbody> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・「歩道空間を良いと思う」(90%) ・「橋の形状を良いと思う」(85%) ・「橋の色を良いと思う」(75%) ・「橋上のベンチを良いと思う」(73%) ・「親柱を良いと思う」(67%) | 評価 | 割合 | 大変良い | 24.0% | 良い | 62.0% | どちらとも言えない | 6.7% | 悪い | 1.2% | 大変悪い | 1.2% | 無回答 | 4.9% | アンケート (N=329) |
| | 評価 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大変良い | 24.0% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 良い | 62.0% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| どちらとも言えない | 6.7% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 悪い | 1.2% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大変悪い | 1.2% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無回答 | 4.9% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・現在の勝山橋を整備前と比べて、「大変良くなった」「良くなった」(89%) <div data-bbox="635 1169 1241 1476" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">整備前と比べた現在の勝山橋の評価</p> <table border="1"> <caption>整備前と比べた現在の勝山橋の評価</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変良くなった</td> <td>50.3%</td> </tr> <tr> <td>良くなった</td> <td>38.6%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>悪くなった</td> <td>2.3%</td> </tr> <tr> <td>大変悪くなった</td> <td>0.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>5.2%</td> </tr> </tbody> </table> </div> | 評価 | 割合 | 大変良くなった | 50.3% | 良くなった | 38.6% | どちらとも言えない | 3.2% | 悪くなった | 2.3% | 大変悪くなった | 0.3% | 無回答 | 5.2% | アンケート (N=308) | |
| 評価 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大変良くなった | 50.3% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 良くなった | 38.6% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| どちらとも言えない | 3.2% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 悪くなった | 2.3% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大変悪くなった | 0.3% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無回答 | 5.2% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③親しみ・愛着 | <ul style="list-style-type: none"> ・「(今現在の) 勝山橋に親しみ・愛着を感じる」(69%) <div data-bbox="635 1568 1241 1874" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">勝山橋に対する親しみ・愛着について</p> <table border="1"> <caption>勝山橋に対する親しみ・愛着について</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やや感じる</td> <td>43.5%</td> </tr> <tr> <td>大変感じる</td> <td>25.5%</td> </tr> <tr> <td>あまり感じない</td> <td>18.5%</td> </tr> <tr> <td>全く感じない</td> <td>2.1%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>9.1%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>1.2%</td> </tr> </tbody> </table> </div> | 評価 | 割合 | やや感じる | 43.5% | 大変感じる | 25.5% | あまり感じない | 18.5% | 全く感じない | 2.1% | どちらとも言えない | 9.1% | 無回答 | 1.2% | アンケート (N=329) | |
| 評価 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| やや感じる | 43.5% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大変感じる | 25.5% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| あまり感じない | 18.5% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全く感じない | 2.1% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| どちらとも言えない | 9.1% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無回答 | 1.2% | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | <ul style="list-style-type: none"> 「整備前と比べて、今現在の勝山橋の方が愛着や親しみを感じる」 (63%) <div data-bbox="639 300 1241 613"> <p>整備前後での親しみ・愛着について</p> <table border="1"> <caption>整備前後での親しみ・愛着について</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>以前の方が強く感じる</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>以前の方がやや感じる</td> <td>7.5%</td> </tr> <tr> <td>どちらも同じ</td> <td>23.1%</td> </tr> <tr> <td>現在の方が強く感じる</td> <td>27.6%</td> </tr> <tr> <td>現在の方がやや感じる</td> <td>35.1%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>4.9%</td> </tr> </tbody> </table> </div> | 回答内容 | 割合 | 以前の方が強く感じる | 1.9% | 以前の方がやや感じる | 7.5% | どちらも同じ | 23.1% | 現在の方が強く感じる | 27.6% | 現在の方がやや感じる | 35.1% | 無回答 | 4.9% | アンケート (N=308) | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--------------------------------------|---|------------------------|----|------------|-------|------------|------|---------|-------|------------|-------|------------|-------|-----|------|---------------|----|------------|------|------------|------|--------|-------|------------|-------|------------|-------|-----|------|------------------------------------|
| 回答内容 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 以前の方が強く感じる | 1.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 以前の方がやや感じる | 7.5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| どちらも同じ | 23.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現在の方が強く感じる | 27.6% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現在の方がやや感じる | 35.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無回答 | 4.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④誇り | | <ul style="list-style-type: none"> 「(今現在の) 勝山橋を誇りに思う」 (48%) <div data-bbox="639 667 1241 981"> <p>勝山橋に対する誇りについて</p> <table border="1"> <caption>勝山橋に対する誇りについて</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>どちらも言えない</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>26.7%</td> </tr> <tr> <td>やや思う</td> <td>31.0%</td> </tr> <tr> <td>大変思う</td> <td>17.0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>1.5%</td> </tr> </tbody> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> 「整備前と比べて、今現在の勝山橋の方が誇りに感じる」 (67%) <div data-bbox="639 1059 1241 1373"> <p>整備前後での誇りについて</p> <table border="1"> <caption>整備前後での誇りについて</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>以前の方が強く感じる</td> <td>1.3%</td> </tr> <tr> <td>以前の方がやや感じる</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>どちらも同じ</td> <td>21.8%</td> </tr> <tr> <td>現在の方が強く感じる</td> <td>27.3%</td> </tr> <tr> <td>現在の方がやや感じる</td> <td>39.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>6.2%</td> </tr> </tbody> </table> </div> | 回答内容 | 割合 | どちらも言えない | 16.7% | 全く思わない | 7.0% | あまり思わない | 26.7% | やや思う | 31.0% | 大変思う | 17.0% | 無回答 | 1.5% | 回答内容 | 割合 | 以前の方が強く感じる | 1.3% | 以前の方がやや感じる | 4.2% | どちらも同じ | 21.8% | 現在の方が強く感じる | 27.3% | 現在の方がやや感じる | 39.3% | 無回答 | 6.2% | アンケート (N=329) アンケート (N=308) |
| 回答内容 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| どちらも言えない | 16.7% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全く思わない | 7.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| あまり思わない | 26.7% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| やや思う | 31.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大変思う | 17.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無回答 | 1.5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 回答内容 | 割合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 以前の方が強く感じる | 1.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 以前の方がやや感じる | 4.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| どちらも同じ | 21.8% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現在の方が強く感じる | 27.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現在の方がやや感じる | 39.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無回答 | 6.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用者行動に与える変化 | <p>①利用形態・頻度等の変化</p> <p>②商業活動の活性化</p> | <ul style="list-style-type: none"> ベンチでの休憩する利用者の発生 写真撮影者の発生 橋上からの眺めを楽しむ利用者の発生 少数ながら、通勤・通学や買い物、散策による利用や、橋上のベンチ利用、写真撮影の機会が増えている 地域のウォーキングイベント「歩こう会」の散策ルートに含まれている <div data-bbox="639 1619 1241 1854"> <p>■ベンチでの休憩 ■橋上からの写真撮影</p> </div> | アンケートヒアリング (地元住民) 定点観測 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | |
|---------------|--------------------|--|-----------------|
| | ③地域活動（イベント・行事）の活性化 | ・地域のウォーキングイベント「歩こう会」の散策ルートに含まれている | ヒアリング （地元住民） |
| | ④環境保全・学習活動 | ・小学校の学習の話題としての活用 | アンケート |
| | ⑤施設を核とした避難体制の構築 | — | |
| | ⑥近隣住民同士の会話の場 | — | |
| | ⑦利用ルールの作成 | — | |
| | ⑧樹木の手入れ・花壇等の設置 | — | |
| | ⑨清掃等の維持管理活動 | — | |
| 施設周辺の空間に与える効果 | ①商業活動の変化 | — | |
| | ②建物ファサード変化 | — | |
| | ③軒先空間の変化 | — | |
| | ④周辺景観の改善 | ・本整備を契機として関わりのできた専門家を交えた周辺整備の実施（橋梁周辺の堤防の照明整備、市街地における大清水、街路整備等） | ヒアリング （勝山市） |
| | ⑤周辺施設の連帯性の向上 | — | |
| | ⑥視点場の形成 | — | |
| その他 | ①外部評価の高まり | ・土木学会デザイン賞受賞（平成18年） ・知人等からの高い評価が得られている | アンケート |

3) 効果の波及フロー

■勝山橋の景観整備による効果の波及フロー

